

地方における中小規模の事業承継案件が急増。

地銀など金融機関においては買収ファイナンスの実務能力と法的知識が必要不可欠だ！

「バイアウト」と一口に言っても、性質が異なる案件が様々にある

カーブアウト 事業承継 成長支援

10/13 13:00
金 ~17:00



会場●明治記念館 講師●伯耆雄介氏

多様なバイアウト案件と「買収ファイナンス」の法務

デュー・ディリジェンスから契約交渉、クロージングまで、
案件特性に応じたポイントと最新動向を踏まえた実務を解説。

プライベート・エクイティ・ファンド (PE) による国内における「バイアウト」は、産業界の新陳代謝や経済の活性化を促すものとして、近年改めて注目されています。実際、外資系ファンドによる大規模案件への取組みが積極化し、また地方における中小規模の事業承継案件の急増に伴い、バイアウトは件数・金額ともに増加傾向にあります。

しかしながら、バイアウトと一口に言っても、対象会社が多種多様であることはもとより、カーブアウト (売主の事業の一部を切り出す形のM&A) や事業承継、成長支援等の性質の異なる案件が多彩に存在し、また案件規模も十億円前後から数千億円超の大規模案件まで様々です。したがって、実務においては、レンダー・スポンサーともに案件の性質・規模を踏まえたデュー・ディリジェンスや、そのレビュー、契約交渉、クロージング前後の対応が必要となります。

本セミナーでは、レンダー側・スポンサー側の双方においてリーガルアドバイザーとして数多くの案件に携わってきた伯耆雄介弁護士 (TMI総合法律事務所) を講師にお招きし、バイアウトや買収ファイナンスに関わる法務の基礎から、案件の性質・規模に応じた実務上のポイントを経験に即して解説いただきます。

PEをはじめとする投資ファンドや地銀等の金融機関、ならびにM&Aやバイアウトを企図する関係各位のご参加を強くお勧めいたします。

FAX用 参加申込書 多様なバイアウト案件と「買収ファイナンス」の法務

会社名 (フリガナ)	貴社業種
所在地 (〒)	振込予定日 (月 日) 当日現金支払い希望… <input type="checkbox"/> ご担当者名 ()

TEL () FAX ()

出席者①	氏名 (フリガナ)	所属部署・役職名
	E-MAIL	

出席者②	氏名 (フリガナ)	所属部署・役職名
	E-MAIL	

開催日時 2023年10月13日(金) 13:00~17:00

会場 明治記念館
東京都港区元赤坂 2-2-23 ☎03-3403-1171 (代)
※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参加費 55,000円/1名様 ※消費税及び地方消費税を含む
●同一申込書にて2名様以上参加の場合
48,400円/1名様につき ※消費税及び地方消費税を含む
※テキスト代含む

主催 総合ユニコム(株)/月刊プロパティマネジメント

お問合せ先/総合ユニコム(株) 企画事業部 ☎03-3563-0099 (直通)

下記URLの弊社ホームページからもお申込みできます。
ネットでお申込み <https://www.sogo-unicom.co.jp>



左下の申込用紙へ記入し、下記フリーダイヤルへFAX願います。
FAXでお申込み ☎0120-05-2560 [不通時はFAX.03-3564-2560]

●お申込み方法

- ・【インターネットでのお申込み】弊社HPの該当セミナーページよりお申込みください。詳細は弊社HPをご覧ください。
- ・【FAXでのお申込み】左記「参加申込書」にご記入後、上記FAX番号にてお申込みください。参加者宛に「参加証/請求書/銀行振込用紙」を郵送いたします。
- ・【開催直前や当日の申込受付】開催直前や当日でも空きがあれば受け付けます。その場合は、メールまたはFAXにて「受講案内」と「支払方法」をご連絡いたしますので、必ずメールアドレスかFAX番号の明記をお願いいたします。
- ・当日は「参加証」をご持参いただき、受付に「お名刺1枚」と共にお渡しください。

●参加費のお支払について

- ・【インターネットでのお申込み】弊社HP経由でのお申込み限り、クレジットカード決済が銀行振込かの選択が可能です。なお、クレジットカード決済はお申込み時のみ承りますのでご注意ください。銀行振込の場合は、下記FAXでのお申込みの項目をご一読ください。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。お申込フォーム備考欄にその旨をご記入願います。

【FAXでのお申込み】

- ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお申込み願います。
- ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
- ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

- ・代理者にご出席いただけます。既述の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

- ・開催3営業日前 (土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座 (お振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560宛に必ずご連絡ください。返金手数料として3,000円 (1件毎) を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

- ・お座席は受付順を基本に当方にて指定させていただきます。
- ・講演中の録音・録画、携帯電話等での通話はお断りいたします。
- ・講演中のPCの使用は可能ですが、使用の際には周囲へのご配慮を願います。
- ・ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
- ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。
- ・開催中止の場合には受講料を返金いたしますが、それ以外の理由では返金できません。また、開催中止の際の交通費の払い戻し・キャンセル料の負担はいたしかねます。

多様なバイアウト案件と 「買収ファイナンス」の法務



PROGRAM

※15時前後にコーヒーブレイクを挟みます



伯耆 雄介

TMI 総合法律事務所
弁護士

ほうき・ゆうすけ●取扱分野は買収ファイナンス、M&Aなど。2011年3月一橋大学法学部法律学科卒業、13年3月東京大学法科大学院修了、13年11月最高裁判所司法研修所入所、14年12月東京弁護士会登録、20年12月King's College London (Master of Laws in International Financial Law) 修了。15年1月にTMI総合法律事務所へ入所以来、レンダー側・スポンサー側の双方において、バイアウト・買収ファイナンスの案件に多数関与。デュー・ディリジェンス、契約交渉、クロージングのみならず、ポスト・クロージングの期中対応、エグジット、リファイナンス、リストラクチャリング、デフォルト対応等の多様な場面におけるアドバイスをこなす。主な著作に「Chambers GLOBAL PRACTICE GUIDES - Acquisition Finance 2022」(Chambers and Partners 2022.05.26) などがある。

I. バイアウトと買収ファイナンスの法務の基礎

- バイアウトと買収ファイナンスの基本的なストラクチャー
- 案件の流れ ● デュー・ディリジェンス
- 買収関連契約 ● 貸付関連契約
- 公開買付を行なうケース

II. 大規模案件における留意点

- デュー・ディリジェンス
- 買収関連契約と貸付関連契約のポイント ● その他

III. 事業承継案件における留意点

- デュー・ディリジェンス
- 買収関連契約と貸付関連契約のポイント ● その他

IV. カーブアウト案件における留意点

- デュー・ディリジェンス ● スタンドアロン・イシュー
- 付随契約の実務 ● 買収関連契約と貸付関連契約のポイント
- その他

V. HoldCoファイナンスの実務

- HoldCoファイナンスとは ● HoldCoファイナンスのメリットとデメリット
- HoldCoファイナンスの考え方 ● HoldCoファイナンスの実務

※大規模案件において、買収エンティティの親会社に対するデット・ファイナンスであるHoldCoファイナンスが一般化している。こうした取組みへの実務上の関心が強くなっている一方で、HoldCoファイナンスのコンセプトは必ずしも一様ではなく、案件によって建て付けが大きく異なる。こうした実情を踏まえて、レンダー側・スポンサー側の双方において考え方を整理したうえで取り組むことが重要となっている

VI. サステナビリティ・リンク・レバレッジ・ローンの実務

- サステナビリティ・リンク・ローンの枠組み
- サステナビリティ・リンク・ローンの買収ファイナンスへの応用
- 近年の事例 ● サステナビリティ・リンク・レバレッジ・ローンのポイント

※サステナビリティ・リンク・ローンとは、借り手のサステナビリティ・パフォーマンスに応じて経済性が変動するローンのこと

VII. 質疑応答